

令和7年度北海道スポーツ少年団指導者研究協議会開催要項

1. 趣 旨: スポーツ少年団に関わる指導者の資質・指導方法の向上ならびに組織の連帯感を深め、少年団活動による指導体制づくりを積極的に推進するため、スポーツ少年団指導者・リーダー・母集団関係者及び各市町村担当者を対象に、スポーツ少年団活動の諸問題についての意見交換及び協議を行い、北海道スポーツ少年団の充実・発展に寄与することを目的に開催する。
2. 主 催: 公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団
公益財団法人北海道スポーツ協会北海道スポーツ少年団
3. 協 力: 北海道スポーツ医・科学コンソーシアム
4. 期 日: 令和7年 11 月8日(土)～9日(日)
5. 会 場: 帯広市総合体育館(よつ葉アリーナ十勝)
〒080-0030 帯広市大通北 1 丁目 1 番地(TEL:0155-22-7828)
6. 参加対象:(1)スポーツ少年団関係者(指導者、役員・スタッフ、リーダー、育成母集団、事務担当者等)
(2)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者
(3)市町村教育委員会関係者
(4)スポーツ推進委員
(5)総合型地域スポーツクラブ関係者
(6)スポーツ団体関係者
(7)学校教員(小・中・高・大・その他)
(8)その他スポーツに興味のある方
7. 参 加 料:1,000 円(当日徴収)

8. 日 程

《1 日目》 11 月8日(土)

12:30 ～	受 付
13:00 ～ 13:15	開会行事
13:15 ～ 14:45 (90 分)	講演 テーマ:「スポーツ少年団に未来はあるのか～理想と現実のギャップとは～」 講師:久留米大学 スポーツ医科学科 准教授 行實 鉄平 氏
15:00 ～ 17:00 (120 分)	研究協議(グループワーク) テーマ:「スポーツ少年団を未来へつなぐ方策について考える」 講師:久留米大学 スポーツ医科学科 准教授 行實 鉄平 氏
17:00～	1 日目閉会行事

《2日目》11月9日(日)

9:00 ～ 9:30	受 付
9:30 ～ 10:30 (60分)	講演 テーマ:「より良いパフォーマンス発揮のための準備 ～スポーツ活動前後の最善のコンディショニングを考える～」 講師:酪農学園大学 農食環境学群 教授 山口 太一 氏
10:45～11:45 (60分)	講演 テーマ:「ケガの未然防止～対応・治療～再発予防」 講師:メディカルフィットネスとかち 理学療法士 立花 大希 氏
11:45 ～ 12:15	全体会
12:15～	閉会行事

9. 定 員:50 名

10. 申込方法:別紙参加申込書により 11月3日(月)までに郵送、メールのいずれかでお申込みください。

※道内の各単位団から申込み場合は、各市町村スポーツ少年団本部でとりまとめの上、お申し込みください。

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道立総合体育センター内

公益財団法人北海道スポーツ協会 生涯スポーツ課宛
TEL:011-820-1706
E-mail:shogai@hokkaido-sports.or.jp

11. そ の 他

- (1)参加者は開始5分前までに受付を済ませて会場内にお入りください。
- (2)宿泊が必要な場合は各自でご手配ください。
- (3)参加申込みにあたって収集した個人情報は、主催者が参加者名簿作成に関わる事に使用します。
この個人情報は、参加者の同意なしに、第三者に開示・提供することはありません。(法令などにより開示を求められた場合を除く。)
- (4)主催者が認めた報道機関等が撮影した写真(開催報告・記録用に撮影した写真を含む)等が、新聞、雑誌、テレビ、報告書および関連ホームページ等で公開されることがあります。また、主催者が認めた報道機関等が撮影した映像(開催報告・記録用に撮影した映像を含む)等が、中継または録画放映されることがあります。
- (5)研修会中の録音・録画・撮影はご遠慮ください。
- (6)公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修について
*更新研修の実績とされる方は、必ず全ての日程にご参加ください。
*上記を満たさなかった場合、また、遅刻および途中退出が確認された場合には、更新研修の実績として認められない場合がございます。
- (7)当日は、スポーツ大会のため混み合うことが予想されますので、可能な限り公共交通機関をご利用ください。なお、本研究協議会参加者用として駐車場は確保しておりませんが、施設駐車場が空いている場合は駐車可能です。

本研修会の参加により、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。なお、テニス、バウンドテニスおよびオリエンテーリング資格は1ポイント、チアリーディング(コーチ3のみ)資格は都道府県体育・スポーツ協会実施の1回分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。ただし、次の資格については、更新研修を修了したことにはなりません。

[水泳、サッカー、バスケットボール、バドミントン、ライフル射撃(スタートコーチのみ)、剣道、空手道、エアロビックス(コーチ4のみ)、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー](2025年4月1日現在)

※公認スポーツ指導者資格の更新研修の詳細は公益財団法人日本スポーツ協会のホームページにてご確認ください。

※指導者マイページへの受講実績の反映は、研修参加から平均2か月後となります。

12. お問い合わせ先

公益財団法人北海道スポーツ協会 生涯スポーツ課

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道立総合体育センター内

TEL:011-820-1706 / FAX:011-833-0705

E-mail:shogai@hokkaido-sports.or.jp